

県民の声を県政へ（2021年）



沖縄歴史文化の日

記念式典

沖縄の先人たちは組踊や琉球料理、空手等多岐にわたる独自の伝統文化を創りあげてきた。県は新たな歴史と文化の創造めざし条例を制定した。



玉城知事・上里（歴史家）と崎山県議ら

首里城再建は県が主体



首里城関連寄附金 52 億の使途、大龍柱の向き、龍頭装飾の制作等、県が主体性を発揮しオープンな議論を求める陳情が出されている。崎山議員は本会議や委員会で再建の進捗、県民意見の反映を求めた。

龍潭街路事業の進捗率 90%

山川交差点から鳥堀交差点（1.2 キロ）までの歩道拡幅と電線地中化工事は 90%進捗し、2022 年 3 月完了する予定である。崎山議員に土木環境常任委員会で答弁した。

松川の河川、洪水対策を求める



那覇市松川えなみ橋付近の河川は豪雨のたびに、糸数、粟国宅の基礎に水流が直撃し危険な状態にある。河川課が改修の検討を答弁。

崎山議員、糸数・粟国さんと県職員



中・高校生の通学バス料金無料化

高校生のモノレール、バスの無料化事業は、非課税世帯ひとり親世帯が対象で約 3,800 人約 8%6 億余実施している。崎山議員は、知事公約であり、対象の拡大を本会議で求めた。

養蜂産業の実態は！



県の養蜂産業と今帰仁村の養蜂栽培の実状など法的な問題、技術的な課題を県職員から説明を受けた。

崎山議員、岸本忠三郎（元県議）と県職員



復帰50年、歴史の転換期！

代表質問鋭く！ — 2月定例議会

質問（崎山嗣幸）：知事公約の成果と予算の反映を聞く

答 弁 玉城デニー知事

私は、新時代沖縄、誇りある豊かさ、沖縄らしいやさしい社会の実現に向け、公約として掲げた 291 の政策全てに着手し取組を進めているところです。具体例としては、幼児教育の無償化やこども医療費助成の拡充、低所得世帯の中高校生のバスの無料化、国際家事福祉相談所の設置などに取組んで参りました。令和4年度は、これら取組を引き続き進めるとともに、沖縄県こどもの貧困対策推進基金の積み増しによる子供の貧困対策の推進、沖縄県観光振興基金設置による国際競争力の高い魅力ある観光地形成に向けた諸施策の展開、デジタルトランスフォーメーションの推進による産業の稼ぐ力の強化等にも取り組むこととしております。引き続き、私が掲げた公約の実現に向け、全力で取り組んで参ります。



代表質問する崎山議員

(沖縄タイムス2月26日紹介)

質問（崎山嗣幸）：建議書の意義と内容を聞く

答 弁 玉城デニー知事

復帰50年を迎える現在でも、基地負担については、復帰当時に沖縄県民が期待した本土並みには依然としてほど遠い状況にあると言わざるを得ません。沖縄県においては、復帰50年の節目となる本年、当時の琉球政府が将来を担うたちのために描いた新生沖縄像と現状との比較検証を行い、若い世代を含む県民の皆様や有識者からの意見も取り入れながら、建議や宣言の在り方について検討してまいります。

与論町ドクターヘリ運航要請（健康保健部）



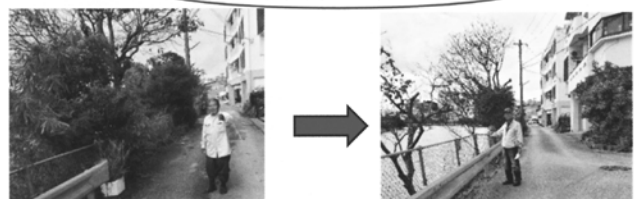
山元与論町長、高田議長、武東さん、郷友会の皆さんと急患輸送の併用を大城部長へ要請した。

屋良建議書の先達に学ぶ

知事、復帰50年版の参考に

屋良建議書（復帰措置に関する建議書）の先達に聞く。復帰後、県参事監などを務めた平良氏。建議書を仕上げた屋良朝苗行政主席から現在まで歴代の知事は誰も建議書を取り下げていないとし、玉城知事に「地方自治権の確立などを日本政府に求めた」建議書の理念や願いは生き続けていること強調したと言う。意見交換会には、大田昌秀県政で副知事だった吉元政矩氏やおきなわ女性財団理事長の大城貴代子氏ら14名の有識者が2回に分けて参加。建議書や今後の沖縄の姿について非公開で議論する予定。

河川敷草木伐採（河川課）



河川課担当が伐採し美しい景観となった。（国場・玉城さん宅前）

多岐にわたる質問を展開！

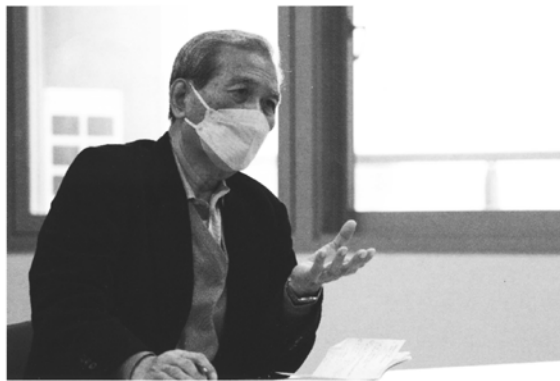
那覇軍港について

○（崎山 嗣幸君） 知事にお伺いしますが、常態化を許さないという姿勢については、毅然としていいと私思います。ただこの那覇軍港の問題は、ここが航空機やあるいは訓練の場所として、これは簡単に使われているということについては看過できないということは、知事も同感だと思えます。この常態化を許すと、那覇軍港の浦添移設については、移設後もそういった理由でオスプレイが飛んだり、あるいはそういった訓練が挙行されたりするということになる。

○知事（玉城デニー君） 議員御案内のとおり、この那覇港湾施設、いわゆる那覇軍港での新たな訓練が行われたことについては、これまで行われてなかったことをあえてこの那覇の、人口が集中している地域に近い場所で行ったということについても、非常に大きな衝撃を受けておりますし、またこれから移設の作業が進んでいる、協議が進んでいる移設協議会の中でも、恐らくその基地の機能強化につながるような状態を危惧するというそういう、意見も那覇市、浦添市にもあるのではないかと考えております。ですから、そういう移設協議会の中で一知事公室長が協議会には参加をするのですが、県のこの意見として、やはりその協議会には申し入れをしなければならないであろうというように考えております。

県営住宅入居時の連帯保証人の廃止について

○（土木部長）住宅に困窮する低所得者への住宅の提供という公営住宅の目的を踏まえ、入居時の手続きにおける連帯保証人に関する規定を廃止する。今後とも、誰もが安心して心地よく暮らせる沖縄を目指して、安全安心な住まいづくりに向け、積極的に取り組んで参ります。



行動し、発言する崎山議員

職員給与の遡及カットについて

○（総務部長）職員の期末手当、いわゆるボーナスの引き下げについては、国及び本県を除く全ての都道府県で実施することとされているとともに、県内民間事業者の支給実績に基づくものであり、本県も実施する必要があると考えております。職員団体からは、引き下げに反対する意見に加え、新型コロナウイルス感染症への対応で、厳しい業務を強いられている職員の勤務改善にかかる要望などがございました。

雇用問題について

○（商工労働部長）令和3年12月の完全失業率は3.4%、有効求人倍率は0.82倍、非正規雇用の割合は、38.9%となっています。令和2年5月以降、有効求人倍率が1倍を下回るなど、厳しい雇用情勢が続いていることから、県では、雇用調整助成金の活用促進や県独自の上乗せ助成を行うとともに、就職困難者等への再就職支援や新規学卒者に対する相談体制の強化、地域の特性等に応じたマッチングなど、雇用の維持と求職者の早期就職支援に取り組んでおり、引き続き関係機関と連携しながら、雇用情勢の改善に努めてまいります。

男女の給与格差の解消について

○（商工労働部長）厚生労働省の令和2年賃金構造基本統計調査によると、本件一般労働者の所定内給与額は、10人以上規模の事業所において、月額、男性27万7900円、女性21万8700円で、女性は男性の78.7%となっております。少子高齢化や生産年齢人口の減少下において、社会の活力を維持し、持続的な成長を実現していくためには、多様な労働力の確保や生産性の向上が重要であり、女性の労働参加を促進することが不可欠であります。処遇改善などの施策に引き続き取り組んでまいります。

軽石問題について

○（農林水産部長）軽石の漂着は38市町村の海岸、38港湾、61漁港で確認されております。令和4年2月15日時点で、国、県による回収が、港湾で1万7202立方メートル、県による回収が、漁港2530立方メートル、海岸で3932立方メートル、市町村等による回収が1万1990立方メートルで、計約3万6000立方メートルを回収しております。軽石による被害としましては、これまで7港湾（発：漁港）で船舶の運航に支障が生じたほか、漁業者の出漁自粛マリンレジャーのキャンセル等多岐にわたっております。



那覇市沿岸漁業組合長と崎山議員

その他首里城基金等

○（知事公室長等）新型コロナ対策/観光基金/ハイトスピーチ規制条例/公契約条例/子どもの貧困問題/教育現場の改善/ウォーキングコースの整備/南西諸島の軍事化/辺野古/PFOS問題等発言した。



沖縄県議会・県議会議員

サキ山嗣幸活動 news

いのち、暮らし最優先

2022/9 No.143

発行：崎山嗣幸県議会議員

那覇市泉崎1-2-3（会派5階）

崎山県議の努力実る！

琉球新報 2022/6/22

与論に県ドクターヘリ 要望受け、鹿児島と協定

県は20日、県救急医療用ヘリコプター（ドクターヘリ）の運行対象地域に、鹿児島県と協定を締結した。沖縄県による

島、与論島は、奄美ドクターヘリが対応できない場合など案件付きでドクターヘリが対応している。今回の締結で県ドクターヘリが給油なしで往復できる与論町は、消防や医療機関の確保、救急指図病院が複数ある沖縄本島にも増して重要な

（薩摩拓也）

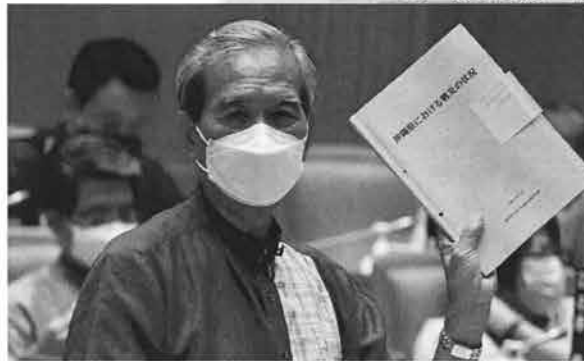
沖縄タイムス 2022/7/11

沖縄戦記述「重ねて要請」

県議会 知事、政府の戦争資料巡り

県議会6月定例会は11日、一般質問の3日目を開き、7人が登壇した。総務部長が答弁した。総務部長は「戦争資料をめぐって、全国戦災資料センターから依頼に関する記載が待たれている間に、玉置孝二知事は「地域の戦災資料と一対を文字整理をするよう、政府に重ねて要請を行うべき」として、戦災資料の政府公開資料に、沖縄戦の犠牲者を加えるよう求める考えを示した。

県庁2015年と2020年、総務部に所屬し同報告書に沖縄戦の戦況について、国史館で図書に記録を残すよう要請した。政府は今年5月に初めて沖縄戦の戦況報告となる「沖縄戦の戦況報告」を発行した。報告は「戦況報告」をめぐって、県議会に答えた。



本会議で発言する崎山議員

県へ与論町長らが要請

崎山県議、高田議長、大城部長、山元与論町長



「世界ウチナンチュセンター」の設置を県議会へ要請（7月）



高山朝光（元県公室長）

崎山県議

『全学徒隊の碑』補足版完成

崎山議員の努力紹介（元学徒の会パンフ）



復帰50周年記念式典（5月コンベンションセンター）



崎山、仲村、国仲、喜友名県議等

宮古・多良間村視察（立憲おきなわ）

座喜味市長と崎山県議ら立憲議員団（市役所にて）

宮古毎日 2022/7/27



**不利性解消事業見直しを
立憲おきなわの県議に要望**
市長

視察のため宮古島を訪れ、
の4氏が26日、市役所に座
喜味一幸市長を訪ね意見交
換を行った。その中で座喜
味市長は、今年度から内容
智子、國仲昌二、崎山嗣幸

水道の広域化と基盤整備（多良間村）

伊良皆多良間村長と崎山県議ら（村役場）

宮古毎日 2022/3/13



廃棄残渣が海へ流出
浄化処理設備の不具合
宮糖多良間工場が謝罪



福本部長（右から3人目）から説明を受ける立憲おきなわの県議ら
—伊良部長 多良間

**実弾誤射で「しもじ」視察
立憲おきなわの県議、長山港で
「本当に危険な事件」**

立憲おきなわの県議ら（伊良皆一幸、智子、國仲昌二、崎山嗣幸）が、26日、宮古島市役所を訪れ、座喜味市長と意見交換を行った。その中で、座喜味市長は、今年度から内容

耕作地明け渡し再検討を
農家有志 県議に知事への進言要請

「下地島での耕作の継続」を希望する農家有志（喜友名弘一代表）は26日、2024年3月末までに県の管理する耕作地の明け渡しを求められていることについて、



農業生産法人 大嶺ファーム農場にて

宮古毎日 2022/7/28

「しもじ」の視察について宮古島海上保安部から説明を受けた。しもじの20を確保しているが、着弾位置は推定される。必要などの指摘があった。

宮古新報 2022/7/28



崎山県議・代表質問で訴える

11月定例県議会

海軍壕・公文書管理・問題で知事が回答！

崎山議員はコロナ禍、基地問題等に示すように政策決定に至る過程の記録は重要であり、公文書管理条例制定を求めた。知事は、現在と将来の県民への説明責任が全うされるよう全力で取り組むと答弁した。

公文書管理条例制定へ 玉城知事「全力で取り組む」

琉球新報 12.9

崎山嗣幸氏（立憲おきなわ）に答えた。

崎山議員は新垣元はじめさんから、海軍壕の遺骨収集の相談を受けて、本会議で質問した。
元はじめさんの母、宏子ひろこ（九四歳）さんが生きていたうちに海軍壕に埋まっているかもしれない、海軍に所属していた兄さんの遺骨を収集したいと願っている。海軍壕で4千人が全滅したといわれ、返ってきたのは、石ころが入った骨壺だった。玉城知事は、国に文書で要請すると語った。



海軍壕の遺骨収集要請へ 県議会代表質問 知事、国に働きかけ

沖縄タイムス 12.9

崎山嗣幸氏（立憲おきなわ）への答



10/25 空手の日演武会へ出席（空手会館）



遺族の新垣宏子さん（94歳）家族、（立憲おきなわ会派）

代表質問から抜粋

第三者保証人

第三者保証人制度について

松永商工労働部長

沖縄県信用保証協会は、H18年の中小企業庁の第三者保証人徴求の原則禁止を受けて、H18年以降は第三者保証人の徴求を行っていない。なお、以前の第三者保証人の案件は約800件であり、保証人の現状に配慮しつつ対応している。



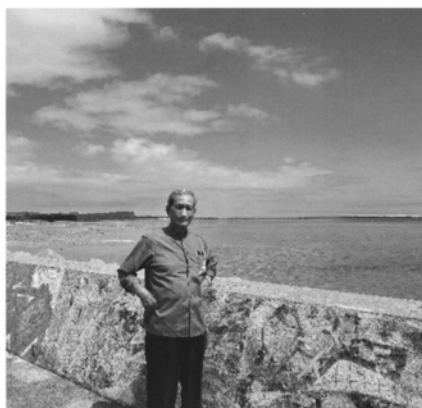
(本会議場)

夜間中学

夜間中学の重要性と必要性はどう考えているか。

宮城総務部長

私立学校審議会に諮問をしたところ、設置基準の校舎の運動場の面積が基準に満たないためとの答弁があり、例外規定の適用も困難となっている。



浦添市軍港移設先

PFAS問題

米軍への立ち入り調査と土壌調査はどうなっているか。

玉城デニー知事

米軍基地内の蓋然性が高いといわれながら、未だに基地内調査を政府と米軍は認めていない。引き続き要請していく。土壌調査は、普天間周辺5地点を年内に実施していく。



10/28 首里城正殿着工式

J1サッカー場

J1サッカー場の建設計画はどうなっているか。

宮城文化部長

J1規格スタジアム建設は、法規制、既存イベントとの調整、財政支援等の課題に取り組んでいる。



奥武山陸上競技場

統合演習

戦争さながらの日米統合演習は、反対すべきであり、見解は。

嘉数知事公室長

県民への影響が最小限となるよう配慮を強く求めた。

那覇軍港

新那覇軍港が機能強化されない担保はあるか。

嘉数知事公室長

現有機能の確保を目的とすることは移設協議会で確認されている。米軍艦船の恒常化、空母原潜の運用計画は承知していないとのこと。

物価高対策

物価高高騰の対策はどうするか。

儀間企画部長

県は、地方創生臨時財政交付金等を活用し、低所得者層、ひとり親世帯への給付金、公共交通事業者の燃料費支援、農業者への肥料支援等をおこなっている。

奥武山陸上競技場

奥武山陸上競技場の整備はどうするか。

いずれJ1サッカー場になるための陸上競技場は、近隣との広域化で協力体制をとっていく。その間の整備は適切に行う。



崎山県議・代表質問で訴える

11月定例県議会

海軍壕・公文書管理・問題で知事が回答！

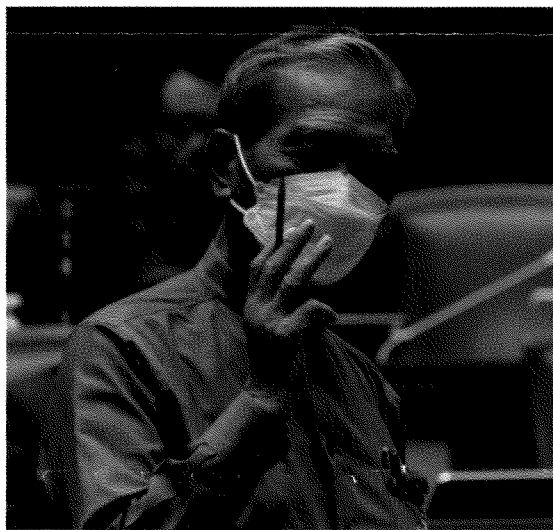
崎山議員はコロナ禍、基地問題等に示すように政策決定に至る過程の記録は重要であり、公文書管理条例制定を求めた。知事は、現在と将来の県民への説明責任が全うされるよう全力で取り組むと答弁した。

公文書管理条例制定へ
玉城知事「全力で取り組む」

琉球新報 12.9

崎山嗣幸氏（立憲おきなわ）に答えた。

崎山議員は新垣元さんから、海軍壕の遺骨収集の相談を受けて、本会議で質問した。
元さんの母、宏子（九四歳）さんが生きていたうちに海軍壕に埋まっているかもしれない、海軍に所属していた兄さんの遺骨を収集したいと願っている。海軍壕で4千人が全滅したといわれ、返ってきたのは、石ころが入った骨壺だった。玉城知事は、国に文書で要請すると語った。



海軍壕の遺骨収集要請へ
県議会代表質問 知事、国に働きかけ

沖縄タイムス 12.9

崎山嗣幸氏（立憲おきなわ）への答



10/25 空手の日演武会へ出席（空手会館）



遺族の新垣宏子さん（94歳）家族、（立憲おきなわ会派）

代表質問から抜粋

第三者保証人

第三者保証人制度について

松永商工労働部長

沖縄県信用保証協会は、H18年の中小企業庁の第三者保証人徴求の原則禁止を受けて、H18年以降は第三者保証人の徴求を行っていない。なお、以前の第三者保証人の案件は約800件であり、保証人の現状に配慮しつつ対応している。

夜間中学

夜間中学の重要性と必要性はどう考えているか。

宮城総務部長

私立学校審議会に諮問をしたところ、設置基準の校舎の運動場の面積が基準に満たないためとの答弁があり、例外規定の適用も困難となっている。

PFAS問題

米軍への立ち入り調査と土壌調査はどうなっているか。

玉城デニー知事

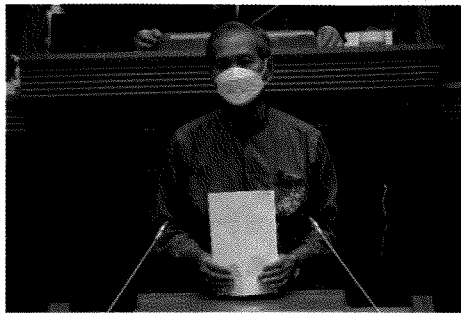
米軍基地内の蓋然性が高いといわれながら、未だに基地内調査を政府と米軍は認めていない。引き続き要請していく。土壌調査は、普天間周辺5地点を年内に実施していく。

J1サッカー場

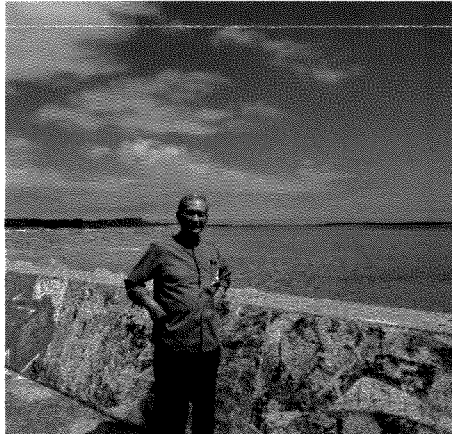
J1サッカー場の建設計画はどうなっているか。

宮城文化部長

J1規格スタジアム建設は、法規制、既存イベントとの調整、財政支援等の課題に取り組んでいる。



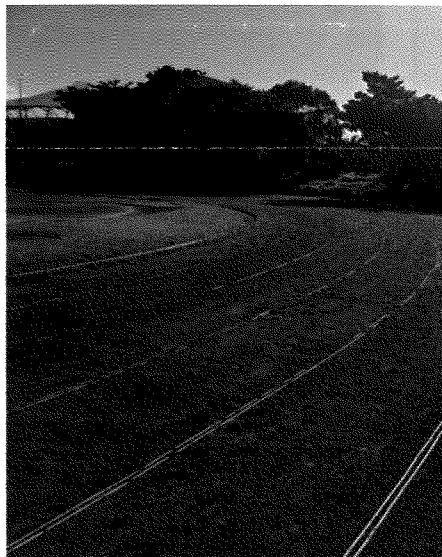
(本会議場)



浦添市軍港移設先



10/28 首里城正殿着工式



奥武山陸上競技場

統合演習

戦争さながらの日米統合演習は、反対すべきであり、見解は。

嘉数知事公室長

県民への影響が最小限となるよう配慮を強く求めた。

那覇軍港

新那覇軍港が機能強化されない担保はあるか。

嘉数知事公室長

現有機能の確保を目的とすることは移設協議会で確認されている。米軍艦船の恒常化、空母原潜の運用計画は承知していないとのこと。

物価高対策

物価高高騰の対策はどうするか。

儀間企画部長

県は、地方創生臨時財政交付金等を活用し、低所得者層、ひとり親世帯への給付金、公共交通事業者の燃料費支援、農業者への肥料支援等をおこなっている。

奥武山陸上競技場

奥武山陸上競技場の整備はどうするか。

いずれJ1サッカー場になるための陸上競技場は、近隣との広域化で協力体制をとっていく。その間の整備は適切に行う。